

## 福山市公平委員会障がい者活躍推進計画に基づく取組の実施状況(2020年度(令和2年度)分)

### 〔目標〕

目標	実績
障がい者雇用の推進に関する理解を促進します。	福山市が福山市公平委員会も含め、職員の採用等を行っている。市役所全体で障がい者の活躍推進に向けた取組を推進するため、他の任命権者と互いに連携して取組を進めている。

### 〔取組内容〕

取組内容	取組実績			
1 推進体制の整備				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="228 778 1055 890">障害者職業生活相談員の選任義務が生じた場合は、速やかに選任を行うこととし、当該選任をしようとする者が資格要件を満たさない場合は、障害者職業生活相談員資格認定講習を受講させます。</td> <td data-bbox="1061 778 2080 890">障害者職業生活相談員の選任義務は生じていない。</td> </tr> </table>	障害者職業生活相談員の選任義務が生じた場合は、速やかに選任を行うこととし、当該選任をしようとする者が資格要件を満たさない場合は、障害者職業生活相談員資格認定講習を受講させます。	障害者職業生活相談員の選任義務は生じていない。		
障害者職業生活相談員の選任義務が生じた場合は、速やかに選任を行うこととし、当該選任をしようとする者が資格要件を満たさない場合は、障害者職業生活相談員資格認定講習を受講させます。	障害者職業生活相談員の選任義務は生じていない。			
2 職務の選定・マッチング等				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="228 951 1055 1062">身体障がい等により従来 of 業務遂行が困難となった職員から相談があった場合は、負担なく遂行できる職務の選定、マッチング等について検討します。</td> <td data-bbox="1061 951 2080 1062">身体障がい等により従来 of 業務遂行が困難となった事案は生じていない。</td> </tr> </table>	身体障がい等により従来 of 業務遂行が困難となった職員から相談があった場合は、負担なく遂行できる職務の選定、マッチング等について検討します。	身体障がい等により従来 of 業務遂行が困難となった事案は生じていない。		
身体障がい等により従来 of 業務遂行が困難となった職員から相談があった場合は、負担なく遂行できる職務の選定、マッチング等について検討します。	身体障がい等により従来 of 業務遂行が困難となった事案は生じていない。			
3 職場環境の整備				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="228 1123 1055 1235">障がいのある職員に対して、面談等により必要な配慮等の有無を把握することとし、その結果を踏まえ検討を行い、継続的に必要な措置を講じます。</td> <td data-bbox="1061 1123 2080 1351" rowspan="2">特段の措置を講じる事案は生じていない。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="228 1235 1055 1347">措置を講じるに当たっては、当該職員からの要望を踏まえつつも、過重な負担にならない範囲で適切に実施します。</td> </tr> </table>	障がいのある職員に対して、面談等により必要な配慮等の有無を把握することとし、その結果を踏まえ検討を行い、継続的に必要な措置を講じます。	特段の措置を講じる事案は生じていない。	措置を講じるに当たっては、当該職員からの要望を踏まえつつも、過重な負担にならない範囲で適切に実施します。	
障がいのある職員に対して、面談等により必要な配慮等の有無を把握することとし、その結果を踏まえ検討を行い、継続的に必要な措置を講じます。	特段の措置を講じる事案は生じていない。			
措置を講じるに当たっては、当該職員からの要望を踏まえつつも、過重な負担にならない範囲で適切に実施します。				